

板橋区立男女平等推進センター
スクエア・I（あい）

令和元年度

（平成31年度）

事業報告書

東京都板橋区
令和2年10月



目 次

令和元年度（平成 31 年度）事業報告書

| | | |
|-----|----------------------------|----|
| 1 | 施設概要／施設案内 | 1 |
| 2 | 事業実施状況 | |
| (1) | 令和元年度（平成31年度）講座・講演会 | 5 |
| (2) | 令和元年度（平成31年度）発行物 | 12 |
| (3) | 令和元年度（平成31年度）その他啓発事業 | 13 |

1 施設概要／施設案内

施設概要（令和2年4月現在）

設置目的

男女平等参画社会の形成に関し、区民活動の支援、相談、情報収集等の男女平等参画施策を推進する拠点施設として設置。

名称

板橋区立男女平等推進センター

愛称

スクエア・I（あい）

※ 開館から10周年にあたる平成21年3月に公募により決定。

「たくさんの色々な人たちが集まる場（スクエア）を板橋（I）に作っていこう」という思いが込められている。また、英語のIには、「私」や「アイデンティティ」、「愛する」の意味合いも含んでおり、老若男女誰もが集い、主体的に学習できる場所であることを表している。



開設年月日

平成11年10月1日

所在地

情報資料コーナー・団体交流室

〒173-0015 板橋区栄町36-1 グリーンホール7階

（東武東上線「大山駅」北口下車徒歩5分、都営三田線「板橋区役所前駅」A3出口下車徒歩5分）

相談室

〒173-0014 板橋区大山東町32-15 板橋区保健所5階

（東武東上線「大山駅」北口下車徒歩8分、都営三田線「板橋区役所前駅」A3出口下車徒歩3分）

連絡先

情報資料コーナー・団体交流室

電話 03-3579-2790

相談室

電話 03-3579-2188

ホームページ

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/tetsuduki/jinken/danjo/square/1002339.html>

開館時間

情報資料コーナー・団体交流室

9:00~21:30

(休館日: 年末年始、施設点検日等)

相談室

9:00~17:00

(休館日: 第2土曜日以外の土曜・日曜・祝日、年末年始)

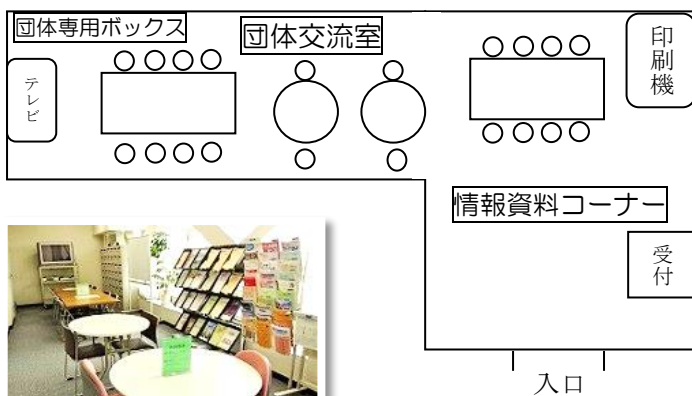
施設規模及び内容

施設総面積 約 119㎡

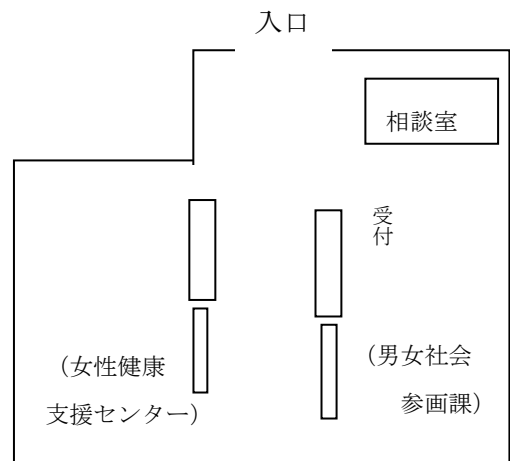
内訳: 情報資料コーナー・団体交流室 約 61㎡

相談室 約 58㎡

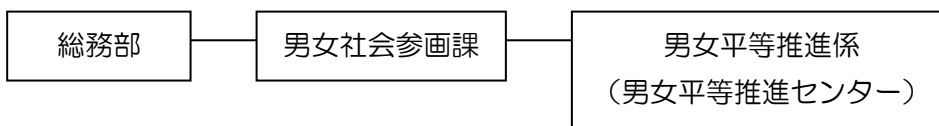
【情報資料コーナー・団体交流室】



【相談室】



組織



施設案内

情報資料コーナー

男女平等参画に関する図書やDVD等が揃っており、閲覧や貸出（一人あたり5冊まで、2週間）を行っている。

また、国や大学などが発行する資料や他の自治体などの情報（チラシや情報誌など）の収集及び提供を行い、区民や団体が様々な活動をするための支援を行っている。

【所蔵資料】（令和2年4月1日現在）

【令和元年度 利用人数及び図書貸出冊数実績】

| 書籍 | 資料 | ビデオ・DVD | 情報資料コーナー | | | |
|--------|------|---------|----------------------------|---------------|----------------|----------------|
| 2,596冊 | 967冊 | 115本 | 情報資料コーナー 利用人数 (前年度比) | 図書貸出（前年度比） | | |
| 3,563冊 | | | 新規登録 | 貸出人数 | 貸出冊数 | |
| | | | 2,346人 (+292人) | 36人 (+16人) | 231人 (+20人) | 540冊 (+90冊) |

団体交流室

情報資料などの閲覧や、男女平等参画に関する活動・交流の場として利用できるフリースペース。男女平等推進センターの登録団体が使用する団体専用ボックスや優先で利用できるテーブル等が設置されている。

(1) 男女平等推進センター団体登録要件

- ・「板橋区男女平等参画基本条例」の理念に賛同できる団体であること
- ・構成員は5名以上で、男女平等推進に関する学習や活動を行っていること
- ・構成員の半数以上が区内在住・在勤・在学者であること
- ・団体としての規約などが整備され、活動計画を有していること
- ・各団体代表者は登録団体連絡会（年数回開催）に出席し、男女平等参画推進に関する区主催事業及び登録団体主催事業に協力・参加できること ※営利目的や政治・宗教活動には利用できない。

(2) 登録団体のメリット

- ・団体交流室に設置された団体専用ボックスが利用できる。
- ・男女平等推進センターに設置されている印刷機を利用できる。（用紙は各自で持参）
- ・グリーンホール5階の501会議室と502会議室を一般料金の3割減額で利用することができる。

(3) 登録団体数

30団体（令和元年度活動実績あり）

(4) 登録団体連絡会

年3回、男女平等参画推進行政に関して情報を提供するとともに、団体のネットワークづくりに資することを目的に開催している。

相談室

家庭や地域での人間関係、職場や学校でのセクシャル・ハラスメント、配偶者や恋人からの暴力などの相談を行う。

また、女性が健康について相談できる「女性健康支援センター」と隣接しているため、「女性のための相談窓口」としても機能している。

(1) 相談時間

総合相談

月曜～金曜日及び第2土曜日の9:00～17:00 ※面談は予約制 土曜は電話のみ

女性のための働き方サポートとフェミニスト相談

第2・4・5の水曜日及び第2土曜日の10:00～16:00 ※面談は予約制

DV専門相談

月曜及び木曜日の10:00～17:00

第2土曜日の午前10:00～16:00 ※面談は予約制

(2) 令和元年度相談件数

【総合相談】

| 相談内容 | 相談件数 |
|-------------------|---------|
| 自分自身の問題 | 957件 |
| 家族・親族関係 | 34件 |
| 子ども関係 | 16件 |
| 人間関係 | 90件 |
| DV | 382件 |
| 職場・仕事関係 | 13件 |
| セクハラ | 3件 |
| その他 | 79件 |
| 計 | 1,574件 |
| 内 子育てママの個別カウンセリング | (再掲)52件 |
| 内 性的マイノリティに関する相談 | (再掲)6件 |

【女性のための働き方サポートとフェミニスト相談】

| 相談内容 | 相談件数 |
|---------|------|
| 働き方サポート | 3件 |
| 自分自身の問題 | 34件 |
| 家族・親族関係 | 0件 |
| 子ども関係 | 0件 |
| 人間関係 | 1件 |
| DV | 0件 |
| その他 | 0件 |
| 計 | 38件 |

【DV専門相談】

| 相談件数 |
|------|
| 177件 |

2 事業実施状況

令和元年度(平成31年度) 講座・講演会

いたばし男女平等フォーラム

保

保 一時保育あり

前身である「女性のつどい」から数えて30年以上にわたり実施している。毎回、公募区民による運営メンバーと協働で企画・運営を行い、男女平等参画意識の普及・啓発を図っている。

第20回目の開催となった今回はグリーンホールを貸し切り、姜 尚中氏による基調講演や映画会、ワークショップや講座、親子で楽しめる企画など様々な催しを実施した。

| 実施日 | 場所 | 内容 | 参加者数 |
|--------------------------|---------|---|--------------------|
| 11月10日(日) 10:00~16:30 | グリーンホール | <ul style="list-style-type: none">・基調講演「悩むカ-『らしさ』からの自由」 講師：姜 尚中(政治学者)・映画上映会「ジュリー&ジュリア」・パパと一緒にリトミック・20代のキャリアデザイン(ワークショップ)・SDGsに見る日本のジェンダーギャップ・新聞紙でつくるおさんぽカメさん&カラフル毛糸のインディアンクロス・親子で行うリフレクソロジー&子どもの靴選び講座・親子で楽しめるボードゲーム体験会・「新聞ちぎり絵」で年賀状・みんなで歌いましょう | 348人 + 親子36組 |

<基調講演開催報告>

第20回いたばし男女平等フォーラムにおいて、講演会『悩むカ-「らしさ」からの自由』を開催いたしました。

男女平等参画社会基本計画が打ち出されてからも、男女格差は未だ消えておらず、女性は総合職に就きづらく、給与格差は未だに消えていないという現状があります。

東京医科大学の不正入試問題において、女性が不利と扱われていた事例があったことから、男女平等が課題であることが浮き彫りとなっています。

また、近年では男女だけではなく、LGBTの理解も進めていかなければなりません。

今回は、そのような社会問題等がある中で、姜尚中さんをお招きし、ジェンダーの視点を踏まえた、「男女平等参画社会構築の歴史」「らしさからの自由」「多様性の社会」などについて、ご講演いただきました。

<講演内容抜粋>

講演の中では、「誰でも「自分らしさ」というものを持っているはず。しかし、生きている以上は社会的役割を果たさなければならない。よって「らしく」行動する。社会はこの「らしさ」を受け入れる社会となっている。この「らしさ」は自分らしさではなく、社会に認められる「らしさ」なのである。」という言葉が印象的でした。

男らしさ、女らしさというという言葉は未だに消えておりません。今、必要とされているのは社

会に認められる「らしさ」ではなく、自分らしさの「らしさ」を認めていくことなのだ実感致しました。

また、男女差別問題に際して、女性問題ではなく男性問題が根幹にあるということを知り、女性社員に対して、男性上司が悪い印象を持つ、ということがあり、これは象徴的な日本文化の悪い例、まずは男性が本来の「らしさ」について知り、変わっていかねばならないとのお話しでした。

I (あい) サロン

※ 子ども同伴可

毎月、協力団体とテーマを設定し、参加者同士で気軽におしゃべりをする「仲間づくりの場」として実施。少人数でおしゃべりする中で、お互いの悩みや経験等を共有することで、男女共同参画の意識を持つきっかけだけではなく、地域のつながりも生まれている。

| 実施日 | 協力団体 (略称) | テ ー マ | 参加者数 |
|-----------|------------------------|--|------|
| 7月2日 (火) | 男女平等12人会 | 七夕にあなたの願いは？ | 13人 |
| 8月6日 (火) | 東京第一友の会 城北方面 | 折り紙を楽しみながら平和について話しましょう | 13人 |
| 9月3日 (火) | 男女平等12人会 | あなたのセカンドライフは？ | 11人 |
| 10月8日 (火) | いたばしアイカレッジ・ネット | 読書の秋！本を読もう！聞こう！話そう！ | 16人 |
| 11月5日 (火) | 温かい人間関係を築く サンクチュアリー | 家庭内でのイライラや不安を上手に乗り切るための「怒りコントロール術」 | 17人 |
| 12月3日 (火) | 新日本婦人の会板橋支部 | クリスマスグッズづくり&贈りものについておしゃべりしましょう！ | 22人 |
| 1月7日 (火) | 板橋区男女平等参画研修者の会 | 知ってますか？バルト三国 | 27人 |
| 2月4日 (火) | NPOワンダフルキッズ | 絵本であそぼ！ | 7人 |
| 3月3日 (火) | Waku Waku サロン | 樹脂粘土でつくる可愛いペロペロキャンディ・マグネット&新年に向かい抱負を語る | 中止 |

※会場：グリーンホール 504会議室 14:00～16:00

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の企画を中止した。

男女平等参画セミナー

保

6月23日～29日の「男女共同参画週間」に合わせ、様々な啓発活動を実施。令和元年度のテーマは、『男女共同参「学」』『知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる』（内閣府決定）。男女共同参画週間のテーマに合わせた内容で公開講座を実施した。

また、子育て中の夫婦向け講座やDV防止セミナー、LGBTセミナー等、男女共同参画に係る具体的なテーマのもと、毎年度工夫した内容でセミナーを実施している。

| 実施日 | 場所 | テーマ | 講師 | 参加者数 |
|--------------------------|-----------------|--|---------------------------------------|------|
| 6月29日(土) 14:00~16:00 | グリーンホール | 「誤解だらけ!? 男女差の脳科学」 | 四本 裕子 東京大学大学院准教授 | 60人 |
| 10月27日(日) 10:00~12:00 | グリーンカレッジ ホール | 「“産後のズレ”を乗り越える! 笑顔が増える家庭のコミュニケーション術」 | 狩野 さやか (patomato主催) | 11人 |
| 11月27日(土) 19:00~21:00 | 人材育成センター | 「LGBTと多様な人材活用~人材不足の時代を乗り越える ダイバーシティ経営~」 | 星 賢人 (株)JobRainbow 代表) | 18人 |
| 3月2日(月) 14:30~16:30 | 人材育成センター | 「DVと虐待~暴力のある家庭 でおきていること~」 | 杉山 春 (ルポライター) | 19人 |
| 3月7日(土) 14:00~16:00 | 人材育成センター | 「スポーツとジェンダー ~性差を越えるスポーツの 可能性」 | 鈴木 颯太 (早稲田大学スポーツ科学 研究センター招聘研究員) | 中止 |

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月7日の講座を中止した。

区民協働企画講座

保

区と団体が協働で講座等を実施。団体が自らの活動で身に着けたスキルや知識を活かした講座は、男女共同参画に関する情報を区民に効果的に提供している。

また、団体の育成を図ることで、男女共同参画の啓発をより多くの区民に向けて効率的に展開することが期待できる。

※毎年度団体を公募し、審査を経て3団体に決定。

| 実施日 | 場所・団体 | テーマ | 講師 | 参加者数 |
|-------------------------|------------------------------------|--|-----------------------------------|------|
| 1月18日(土) 14:00~16:00 | グリーンホール NPO法人青い空-子ども・ 人権・非暴力 | 大切なわたしの心とからだ を守るセルフ・ディ フェンス(護身術) | 大久保 真紀 堤 暢子 (NPO青い空) | 21人 |
| 2月2日(日) 14:00~16:00 | グリーンホール 新日本婦人の会・板橋支部 | 木村民子さんと一緒に 100年ライフを考えま せんか? | 木村 民子(NPO 高齢社会をよくする 女性の会理事) | 71人 |
| 3月8日(日) 14:00~16:00 | グリーンホール 男女平等12人会 | 女性×働く~これまで とこれから~ | 浜田 敬子 (AERA元編集長) | 中止 |

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の講座を中止した。

広報活動

- 区報である「広報いたばし」に、男女共同参画に関する意識啓発の記事を掲載
- 区役所本庁舎内の音声付き電子掲示板で来庁者に向けて男女共同参画週間をPR
- 本庁舎において、男女共同参画に関連するパネル等を展示

男女平等推進センター登録団体による様々な企画講座

内閣府が提唱する6月23日～29日の「男女共同参画週間」に合わせ、様々な啓発活動を実施。グリーンホールで男女平等推進センター登録団体主催により、海外視察の報告、介護、憲法等のテーマを基に、各団体の知識やノウハウを生かした内容で講座や展示・交流コーナー等のプログラムを実施した。

※男女社会参画課は協力者として連携

〇6月26日（水）～6月29日（土）「2019いたばし 男女共同参画週間行事」
＜テーマ＞

- ① 北欧から学ぶこどもの虐待予防
- ② もっと女性の政治参加を！～何が変わる？何を変える？～
- ③ SDGs ジェンダー視点を学ぼう！
- ④ おきなわの風を感じて～沖縄の基地とジェンダーを考える～
- ⑤ 子どもの権利を考える！
- ⑥ 思いは重い。重い物は重いです！～介護用ベッドを6畳間に入れる～
- ⑦ AI（人工知能）は万能か？～あなたを幸せにするドラえもん？
- ⑧ 憲法カフェ 憲法から考える自由・平等～これからの女性の生き方は？～

就労関連講座

結婚・育児などで退職した後、もう一度自分らしく働きたいと考える女性や、起業を目指す女性を支援するために、就職活動・起業に必要なビジネススキルの習得や準備・心構えを学ぶための講座を、庁内関係所管課等と共催している。

女性のための再就職支援セミナー（板橋区産業振興課・ハローワーク池袋との共催事業）

保

女性が子育てと両立しながら働くコツ、ライフプランやキャリアデザイン、就職活動等を学んでいくセミナー。平成29年度より産業振興課・ハローワーク池袋との3者共催事業として実施。（全3回）

| 実施日 | 場所 | テーマ | 講師 | 参加者数 |
|---|---------|---|---|--|
| 第1回 7月2日(火) 第2回 7月5日(金) 第3回 7月9日(火) いずれも 10:00~ 11:30 | グリーンホール | 第1回 「できる!子育てと仕事の両立」 第2回 「正社員?パート?私に合った働きかた」 第3回 「イメージに合った求人を探してみよう!」 | 第1回・第2回 リー寿美子・川又いれ子 (ハナマルキャリア総合研究所) 第3回 水藤和歌子(ハローワーク池袋マザーズコーナー) | 第1回 34人 第2回 37人 第3回 22人 |

女性の起業家入門セミナー(板橋区産業振興課・企業活性化センターとの共催事

保

起業を考えているが具体的にどうしたらいいかわからない、起業仲間が欲しい、という女性に向けた講座。起業のノウハウや板橋区で受けられる支援、実際に起業した女性の体験談等を実施。

| 実施日 | 場所 | テーマ | 講師 | 参加者数 |
|--|-----------|---|--|--------------------------|
| 第1回 9月28日(土) 第2回 10月5日(土) いずれも 9:30~11:30 | 企業活性化センター | 起業のい・ろ・はを知ろう! 地域で起業した先輩女性に学ぼう! ・起業の基本講座 ・パネルディスカッション ・交流会・相談会など | ・中嶋修 (企業活性化センター所長) ・谷口典子 (企業活性化センター専門員) ・八木ゆかり (株)一度の人生 代表) ・こちら板橋べっぴん隊 (板橋で起業した女性グループ) | 第1回 30人 第2回 26人 |

女性再就職支援セミナー(東京しごとセンターとの共催事業)

保

結婚・出産等で離職した女性を対象に再就職にあたってのノウハウや具体的な仕事探しのポイント等を学ぶセミナー。希望者にはセミナー終了後キャリアカウンセラーによる個別相談会を実施。

| 実施日 | 場所 | テーマ | 講師 | 参加者数 |
|-------------------------|---------|-----------------|------------------------|------|
| 1月31日(金) 10:00~12:00 | グリーンホール | 私らしいライフキャリアを作る! | 滝澤 理沙 (キャリアコンサルタント) | 43人 |

いたばしI(あい)カレッジ

平成8年に女性リーダーの育成と活用を目的に開講。テーマや受講対象者、時間帯をそれぞれで設定したうえで、具体的な講座内容を企画している。

子育てママの未来計画

保

出産・育児等で一度社会を離れて孤立し、社会復帰への一歩が踏み出せない女性に対し、自己肯定感を高め、社会復帰に向けて前向きになるための支援事業として、東京家政大学・北区と共催で平成29年度から実施している。（実施会場はいずれも東京家政大学板橋キャンパス）

| 前期実施日 | 後期実施日 | テ ー マ | 講 師 | 参加者数 |
|--|--|---|--|---|
| レジリエンス編 第1回 7月6日（土） 第2回 7月13日（土） | レジリエンス編 第1回 9月6日（金） 第2回 9月20日（金） | レジリエンス編 （忙しい毎日の中でも 自分らしくいるため に） | 並木有希 （東京家政大学女性 未来研究所副所長・ 人文学部准教授） | 前期 レジリエンス編 延べ44人 家政学入門編 延べ37人 |
| 家政学入門編 第1回 7月20日（土） 第2回 7月27日（土） | 家政学入門編 第1回 9月28日（土） 第2回 2月8日（土） | 家政学入門編 （子どものいる毎日を 充実したものにするた めに） | 平野順子 （東京家政大学短期 大学部 保育課 准教 授） | 後期 レジリエンス編 延べ42人 家政学入門編 延べ32人 |

※いずれも10:45～12:15 前期・後期：同内容

いたばし I (あい)カレッジ女性版前期

保

子育てに専念し育休復帰等の予定がない女性を対象に、自分自身を見つめなおす講座・ワークショップを実施した。（3回連続講座）

| 実施日 | 場 所 | テ ー マ | 講 師 | 参加者数 |
|---------------------------------|----------|-------------------------|--|-------|
| 6月6日（木） 6月13日（木） 6月20日（木） | 成増アクトホール | ママでもなく、妻でもない “私”を考える | 並木有希 （東京家政大学女性 未来研究所副所長・ 人文学部准教授） | 延べ30人 |

※いずれも10:00～11:30

いたばし I (あい)カレッジ女性版後期

保

子育てに専念する女性を対象に、子育てをする上で社会から感じるプレッシャーと自分の気持ちに目を向け、子どもを大切にしつつ、自分の気持ちを上手に伝えるコミュニケーションを学ぶ講座とワークショップを実施した。（3回連続講座）

| 実施日 | 場 所 | テ ー マ | 講 師 | 参加者数 |
|--|-------------|---|--|-----------|
| 12月 6日（金） 12月13日（金） 12月20日（金） いずれも 10:45～12:15 | まなぼーと 大原 | ・アサーティブトレーニングで自分 らしいコミュニケーション① ・アサーティブトレーニングで自分 らしいコミュニケーション② ・話してみよう！聞いてみよう！ | 八巻香織 （NPO法人 TEENSPOS T代表） 杉野珠理 （コミュニケーション らぼ代表） | 延べ 53人 |

いたばし I (あい)カレッジ男性版

保

「いたばしパパ月間」に合わせ、男性が家事や育児に関わる上での課題やメリットに目を向け、夫婦間や職場での円滑なコミュニケーションや意識改革について学ぶ講座を実施した。(全2回)

| 実施日 | 場 所 | テ ー マ | 講 師 | 参加者 |
|--|--------------|--|---------------------------|-------|
| 第1回家庭編 10月18日(金) | 人材育成 センター | ・理想のパパを目指さない? アドラー心理学に学ぶ自立した子どもの育て方 | 熊野英一 (株)子育て支援 代表取締役 | 延べ39人 |
| 第2回仕事編 10月23日(水) いずれも 19:00~20:30 | | ・会社だけでなく、自分も変わる。 アドラー心理学流“働き方改革” | | |

いたばしパパ月間

保

10月を「いたばしパパ月間」と位置づけ、男性の家事・育児参画促進に関連する様々な取組・啓発を行った。

| | |
|------|---|
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・町会掲示板にポスター掲示 ・区内で活躍するパパサークル等とのイベント(中止) ・インスタグラムの活用 ・男女平等参画セミナー講座(1回)、いたばしI(あい)カレッジ男性版講座(2回) |
|------|---|

※10/13のパパサークルとのイベントは台風のため中止

ダイバーシティフェア

内閣府が定める「女性に対する暴力をなくす運動」期間(毎年11月12日~11月25日)にあわせ、ダイバーシティ&インクルージョン(多様性の受容)の推進を目指し、パネル展やミニイベント、社会問題支援の象徴のカラーリボンストラップの配布(数量限定)などを行った。

| 実 施 期 間 | 場 所 | 内 容 |
|-------------------------|-------------------------|--|
| 11月20日(水)~ 11月29日(金) | 本庁舎1階 区民イベントス ペース | <ul style="list-style-type: none"> ・パネルで知ろう!ダイバーシティ ・犯罪被害者遺族の手記朗読 ・ミニセミナー「板橋区とSDGs」 ・片手で使えるキッチンアイテム体験 ・LGBTセミナー(男女平等参画セミナーの一環として実施) |

令和元年度（平成31年度）発行物

男女平等参画推進情報誌「スクエアー・I（あい）」

編集委員を区民から公募し、区と協働で企画・取材・編集を行う。令和元年度は第25号を発行。特集記事は「気づいていますか？“名もなき家事”」と題し、家庭内での小さな作業の積み重ねが男女間の家事負担の大きな差の一因であるとの分析や男女それぞれの心の声を紹介した。

区立施設や区内の銀行、医療機関等に配布し、広く男女平等参画の啓発・普及を図っている。



| 発行日 | 発行部数 | 内容 | 編集会議 |
|-------|--------|---|------------------------|
| 10月1日 | 5,000部 | スクエアー・I(あい) 第25号 特集 気づいていますか？“名もなき家事” その他 ・いたばしパパ月間の紹介 ・男女平等推進センターからのお知らせ など | 5月～10月(全8回) 編集委員 4人 |

男女平等推進センター通信「I City ～あいしてい～」

男女平等推進センターが年に数回、男女平等参画に関する話題について、データなどを使ってわかりやすく発信する情報紙。



| 発行日 | 発行部数 | 内容 |
|-------|--------|--|
| 4月5日 | 1,000部 | I City～あいしてい～ No.18 特集 「理工系で広がる女性の未来」 いま、理工系分野では技術者・研究者として活躍する女性が増えているが、諸外国に比べ低い水準にあり男女の偏りが見られる。今後の理工系女性への期待や板橋区で活躍する技術職の女性職員へのインタビューを紹介する。 |
| 3月30日 | 1,000部 | I City～あいしてい～ No.19 特集 「性的マイノリティから学ぶダイバーシティ&インクルージョン」 性的マイノリティである身近な人に対して不用意に差別的な言動をして傷つけることがある。ちょっとした気遣いが、お互いを認め合う暮らしやすい社会の実現につながると提案する。 |

令和元年度（平成31年度） その他啓発事業

いたばしgood balance会社賞

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、仕事と生活の両立支援や、男女がともに働きやすい職場の環境づくりに取り組む板橋区内の中小企業等を、平成24年度から「いたばしgood balance 会社賞」として表彰している。

令和元年度は3社が受賞し、「いたばし産業見本市」で表彰式を開催。これまでの8年間で19団体を表彰している。表彰式や、受賞企業の取組を紹介したリーフレットを配布することにより、区内事業者の意識啓発も図っている。



いたばしgood balance
ロゴマーク

2つの色は、ワーク（仕事）とライフ（生活）を表している。また、このマークには角がなく左にも右にも自由に傾くため「一人ひとりのライフステージに応じて、仕事と生活のバランス（それぞれの比率）は変化すること」を表している。中心の笑顔は、「社員が笑顔で明るく働ける会社」を表現している。

令和元年度 表彰企業紹介



エコー・クリオ株式会社

【代表者名】 代表取締役 サントス・アントワーヌ・フィリップ
【創業年月】 2000年4月
【所在地】 向原3-9-2
【電話番号】 03-5917-5037
【業種・事業】 洋菓子の製造・販売
【総従業員数】 101人（男性23人、女性78人）

<令和元年10月現在>



イチオシ！

- ◎最新機械の導入で業務の効率化
- ◎夏休みを連続9日、冬季2日取得
有給休暇の残日数を従業員に毎月通知
- ◎職場の課題解決のための講習会・リーダー研修の開催



三興塗料株式会社

【代表者名】 代表取締役 清水 雄一郎
【創業年月】 1966年11月
【所在地】 前野町3-50-2
【電話番号】 03-3965-4116
【業種・事業】 塗料・防水材・塗装用品の卸売業
【総従業員数】 38人（男性31人、女性7人）

<令和元年10月現在>



イチオシ！

- ◎徹底したマネジメントで3年離職率ゼロ
- ◎勤務時間の削減、休日の増加と労働時間の短縮
- ◎男女共に子どもの育児に参加しやすい環境整備
チーム制・仕事の共有化



城北信用金庫 志村支店

【代表者名】 支店長 高山 政信
【創業年月】 1921年5月
【所在地】 坂下2-16-8
【電話番号】 03-3960-7181
【業種・事業】 金融業
【総従業員数】 25人（男性15人、女性10人）

<令和元年10月現在>



イチオシ！

- ◎2か月ごとの休暇取得促進による働き方改革
- ◎仕事と育児の両立支援制度の周知
育休復帰職員が職場復帰しやすい環境整備
- ◎男女を問わず職員の能力開発を支援

DV（デートDV）防止啓発事業



区内大学の大学祭への出展

若年層に対する「デートDV防止」の啓発を図るため、区内大学の大学祭へ出展し、パープルリボンの配布や展示を行っている。

出展は、区の男女社会参画課・健康推進課・予防対策課の3課で連携しており、デートDV防止・乳がん予防・HIV予防に関する啓発を、板橋区役所として一体的に行っている。



令和元年度出展大学

大東文化大学、淑徳短期大学、東京家政大学
計3大学で出展

※帝京大学は台風のため中止

「成人の日のつどい」における啓発

板橋区内で開催される「成人の日のつどい」（成人式）において、DV防止啓発に関する物品（相談室のお知らせ、あぶらとり紙、パープルリボン）を配布した。

女性に対する暴力をなくす運動期間

毎年11月12日から11月25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、「ダイバーシティフェア」の一環として、本庁舎1階のイベントスペースで展示を行った。

DV防止に関するパネルの展示や、パープルリボンの配布、相談室を周知するためのリーフレットやカードの配布を行い、区役所に来庁された方々に向けて啓発活動を実施。

デートDV防止啓発出前講座

異性に対して誤った認識を持ってしまいがちな中学生に対して、デートDVについての正しい知識の重要性について理解してもらうことを目的に、出前講座を行っている。

日時：令和2年3月（中止）

実施場所：区立加賀中学校

実施対象：第3学年生徒

講師：東京弁護士会法教育総合センター所属弁護士

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

刊行物番号

R02-69

板橋区立男女平等推進センター スクエアー・I（あい）
令和元年度(平成31年度) 事業報告書

発行
編集

令和2年(2020年)10月
板橋区総務部男女社会参画課
〒173-0014
東京都板橋区大山東町32番15号
TEL 03-3579-2486
FAX 03-3579-1351

再生紙を使用しています。